

相談支援班からのおたよりです

令和5年1月11日発行

支援連携グループ相談支援班



2023年が始まりました。本年が皆様にとって健康な佳い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

今年は卯（うさぎ）年。特に、癸卯（みずのと う）の年は「これまでの努力が花開き、実り始めること」という縁起のよさを表すそうです。努力すればするほど、実りも大きくなるということです。将来に向けてのスキルアップや新しい取り組みを始めるなど、目標を決めて何かにチャレンジしてみたいはいかがですか？

グループホームについて

3学期、3年生は新しい生活に向かって、まとめの時期に入ります。学校生活を終え、社会人として働くために、今まで学習してきたことを振り返り、より確実なものとして身につけていってほしいと思います。また、働く生活だけでなく、これからの自分の生活そのものをどうしていきたいのかを考えることも必要です。そこで、今回はグループホームについての話題を提供していきたいと思います。1、2年生も、「まだ先の話」ではなく、今から考えていくこととして知っておいてほしいと思います。

グループホームとは、「障害者総合支援法」で定められている障害者福祉サービスの一つである「共同生活援助」の通称です。介護保険制度にも高齢者を対象としたグループホームがありますが、こちらは「認知症対応型共同生活介護」と呼ばれ、ここで紹介するグループホームとは異なるサービスです。

さて、グループホームは家庭以外の生活の場として、施設で生活するのではなく地域で暮らすという理念のもと、街なかに多く作られています。グループホームには入居者のほかに、食事や入浴、排泄などの準備や手伝い、お金の管理などをサポートしてくれるスタッフや、日常生活を送るうえでの身の回りの介助やサポートをしてくれる生活支援員がいたり、居室の清掃や洗濯をしてくれたりするところもあります。

グループホームは単に施設を小規模化したものではなく、家庭的な雰囲気のもとで共同生活をする住まいの場です。一軒家や賃貸マンションなど様々な形態の住居があり、2~20名の利用（新築か既存かによって異なります）ができます。各利用者の個室のほかに、交流するための居間や食堂、浴室などがあり、個人のプライバシーを守りつつも共同生活の基礎を学びながら生活をする、ということが平均的なグループホームの姿です。

そして、グループホームでの暮らしの後、地域で支援サービスを受けながら一人暮らしをする方向に進んでいくこともできます。



サービス内容はグループホームごとに異なります。

食事の提供または食事作りの支援、健康管理、金銭の管理、緊急時の対応や日常生活に関わる相談、利用者同士の交流ができる行事の企画など様々です。これらの支援は利用者が自立した生活を送るために望むことや、目標にもとづいて作成される「個別支援計画」にそって提供されます。

グループホームの利用は、支援があれば自立した生活を送ることができ、地域で共同生活をすることに支障がない人が対象となります。ですから、基本的に入居者は日中、職場に通勤したり、就労のための訓練をしたり、創作活動や社会交流の機会を提供する地域活動支援センターなどの日中活動を利用するなどしています。最近は日中活動一体型のグループホームも増えてきていますが、通常は日中には支援者がいないところが多いです。



気なるのはグループホームにかかる費用です。

グループホームは障害者総合支援法が定めるサービス利用料が必要です。利用料はグループホームの規模によって異なります。家賃、食事や光熱費、その他の経費（町内会費など）などを実費負担します。一部助成金で補えます。

横須賀市周辺のグループホームを例に挙げてみますと、男性6人定員のグループホームAは1か月73000円、男性4人定員の一軒家タイプBでは66000円、男性10人定員のシェアハウスタイプCでは90000円でした。この費用はグループホームに支払うもので、それ以外に休日の食事代や個人で契約している新聞代などは別にかかります。入居時には家具などを自費で購入することも必要になります。また、趣味にかかる費用や衣服、化粧品、交際費など月々自由に使いたいお金も必要です。こうして考えていくと、1か月に必要な費用（生活費）がおおまかに計算できますね。

ほかにもグループホームを利用したいときに必要な手続きがあります。

まずは、相談支援事業所や各市町の福祉課などに相談をし、自分に合ったグループホームと一緒に探していただくことがよいと思います。また、卒業後、4月から利用したい人も多いため、希望される方はタイミングを考えていくことが大切です。



将来自立した生活を送りたいと思っている人は多いと思いますが、ここでは社会での役割と責任を果たすことが必要です。当然、グループホームにもルールやマナーはあります。これからの学校生活で様々な社会性について学習をし、家庭生活では生活に必要なスキルを身につけていかななくてはなりません。特に、金銭の管理や規則正しい生活を送ることは一人暮らしには欠かせないことです。今から将来を見据えて取り組んでいってください。